

2018 北浦和小は新しい学びの姿を創ります

校歌

- ・「ぼくらはやがて 日本の若い力 若い朝 若い世紀をつくるのだ」
日本を、世界を支えるグローバル人となる基礎を培う学校

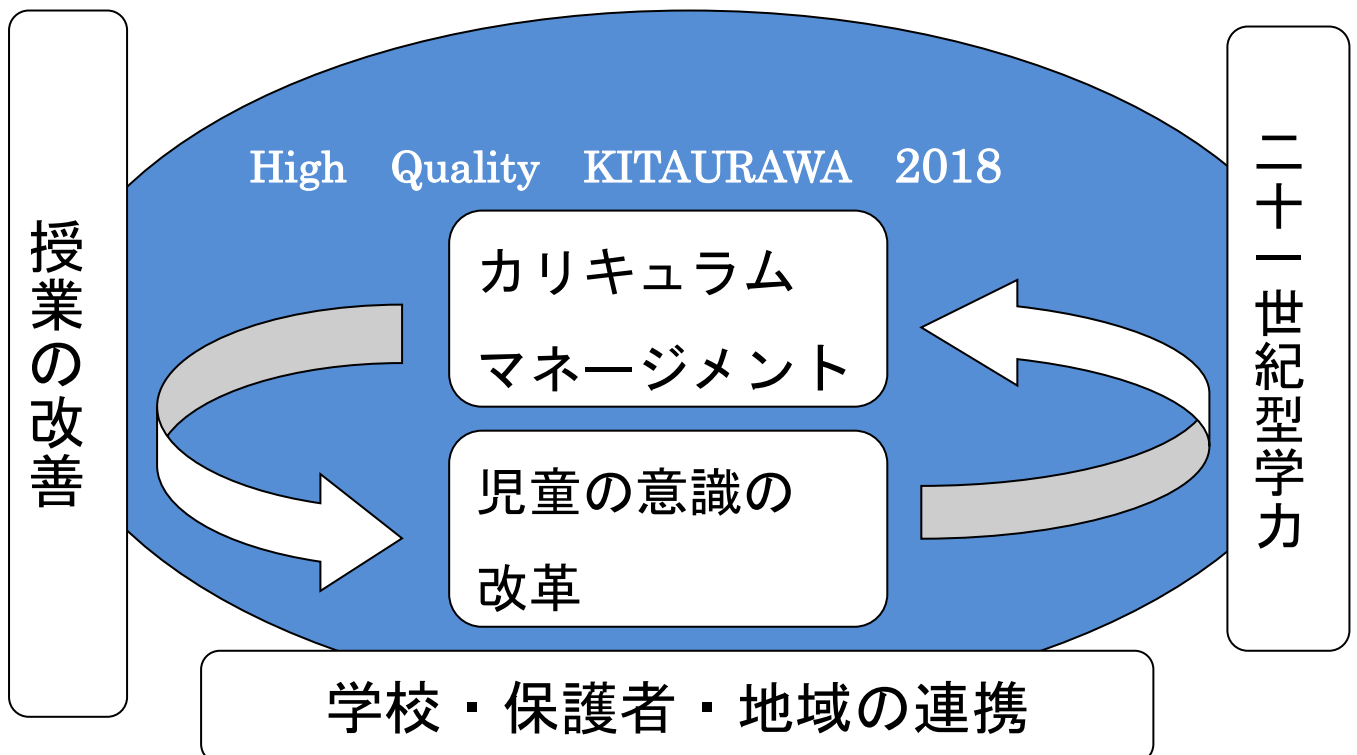
学校教育 目標

・「進んで学び 高め合う 北小の子」

- ・「進んで学ぶ」とは
世界の中で自分の力を発揮し、世界を支えるグローバル人になろうという意識をもち、何事にも興味関心をもち、意欲的に知識、技能、人間性を磨く子ども
- ・「高め合う」とは
仲間を組織し、お互いのすぐれた能力を引き出し合い、時にリーダーとして、時にフォロアーとなってリーダーを支え、常に最善を求め進むことができる。

必要な力

- ・論理的思考力 → クリティカルシンキング教育
- ・リーダーシップ力 → リーダーシップ教育
- ・豊かな人間性 → ヒューマニティー教育
- ・健やかな体 → ウェルネス教育
- ・確かな学力 → ベーシック教育
- ・高い目標に向かう力 → オリンピック・パラリンピック教育



カリキュラムマネジメント（児童に世界を背負う意欲を持たせる）

クリティカルシンキング教育

- ・ものごとを幅広い視点からとらえて真理を追究し、総合的に判断できる技能を養う教育活動
- ・総合的な学習の時間、国語力の向上、ディベート、ICTの活用、多角的、多面的な見方、NIE、情報を読み説く力・・・

リーダーシップ教育

- ・グループのメンバー同士がお互いのよさを引き出し合える関係の中で、ある時にはリーダーになり、別の局面ではフォロワーとなれるようリーダーシップスキルを育成する教育活動
- ・人間関係プログラム、児童会活動、コミュニケーション能力、英語活動、ボランティア活動、実行委員、グループ活動・・・

ヒューマニティー教育

- ・やさしさ、思いやりをはじめとする人間性の育成をめざす教育活動
- ・道徳教育の充実、福祉教育、読書活動、情操教育、本物の芸術、音楽を身近に、講話・・・

ウェルネス教育

- ・健康な心身を得て、より組織的、想像的な健康を目指し、維持、発展させようとする生活行動できる力を育成する教育活動
- ・保健体育、歯科、心のアンケート、命を支える、AED、食育、安全指導危機回避行動、携帯安全教室、防犯教室、何事にも負けない体力の向上・・・

ベーシック教育

- ・基礎的基本的な知識技能、学習習慣の定着を目指す教育活動
- ・チャレンジタイム、さわやか読書、ドリル学習、言語活動の充実、情報活用能力、体力向上・・・

オリンピック・パラリンピック教育

- ・2020東京オリンピックを視野に入れ、すべての教育活動を通して、オリンピックの3つの価値である卓越(Excellence)、友情(Friendship)敬意・尊重(Respect)とパラリンピックの4つの価値、勇気(Courage)、決断力(Determination)、平等(Equality)、鼓舞(Inspiration)を、体験を通して身に付けさせるよう努める。

児童の意識の改革（自己有用感、自信、参画）

日本を、世界を背負っていくという意識を醸成するために、自分は必要されているという意識を持たせたい。そして、社会生活において学校での学びの重要性を感覚的に捉えさせ、何のために学ぶのか、暗記のためではない学びの意味を身に付けさせたい。委員会活動、クラブ活動、ボランティア活動など各種の活動を通して、社会への参画意識を高める。また、愛校心を育て、自分の学校に誇りをもてる児童の育成に努める。